



2019年3月期決算説明会

2019年5月

日医工株式会社 代表取締役社長
田村 友一



日医工株式会社

決算サマリー (IFRS)

GE置換率80%に向け、国内GE売上は堅調に推移
利益面では、2018年4月の薬価改定の影響をコスト削減策PMPで吸収

売上収益	(前年同期 1,647億円) 1,665億円 (+) 国内GE売上は + 102.9%
コア営業利益	(前年同期 143億円) 133億円 (-) 粗利減
営業利益	(前年同期 103億円) 82億円 (-) 無形固定資産の事業価値見直しによる減損損失
当期利益	(前年同期 80億円) 68億円

2019年3月期セグメント別業績（コアベース__前同比）

コアベース

(百万円)	日医工			Sagent			連結		
	前同	当期	伸長率	前同	当期	伸長率	前同	当期	伸長率
売上収益	128,659	131,076	101.9%	36,058	35,515	98.5%	164,717	166,592	101.1%
売上原価	97,816	101,321	103.6%	25,487	26,535	104.1%	123,304	127,857	103.7%
売上総利益	30,842	29,755	96.5%	10,570	8,980	85.0%	41,412	38,735	93.5%
売上総利益率	24.0%	22.7%	-	29.3%	25.3%	-	25.1%	23.3%	-
販管費	16,584	16,208	97.7%	6,551	5,928	90.5%	23,136	22,137	95.7%
研究開発費	2,766	2,050	74.1%	1,701	1,453	85.4%	4,467	3,503	78.4%
その他の営業収益	947	601	63.5%	0	2	466.9%	948	604	63.8%
その他の営業費用	365	378	103.5%	22	0	0.1%	387	378	97.5%
コア営業利益	12,073	11,720	97.1%	2,294	1,600	69.7%	14,368	13,320	92.7%
営業利益	12,034	11,275	93.7%	-1,733	-3,052	-	10,301	8,223	79.8%

コア営業利益＝営業利益から減損、企業統合による一時的費用、事業再構築費用除く

年間配当
(予定)
30.0円

設備投資額
50億円
(18.3実績 127億円)

R&D投資
108億円
(18.3実績 90億円)

減価償却費
94億円
(18.3実績 89億円)

2019年3月期セグメント別業績（決算ベース__前同比）

決算ベース

(百万円)	日医工			Sagent			連結		
	前同	当期	伸長率	前同	当期	伸長率	前同	当期	伸長率
売上収益	128,659	131,076	101.9%	36,058	35,515	98.5%	164,717	166,592	101.1%
売上原価	97,816	101,321	103.6%	26,097	32,113	123.1%	123,914	133,434	107.7%
売上総利益	30,842	29,755	96.5%	9,961	3,402	34.2%	40,803	33,157	81.3%
売上総利益率	24.0%	22.7%	-	27.6%	9.6%	-	24.8%	19.9%	-
販管費	16,584	16,575	99.9%	6,551	5,928	90.5%	23,136	22,504	97.3%
研究開発費	2,766	2,050	74.1%	1,701	1,453	85.4%	4,467	3,503	78.4%
その他の営業収益	947	601	63.5%	0	927	-	948	1,528	161.2%
その他の営業費用	404	455	112.5%	3,441	0	0.0%	3,845	455	11.8%
コア営業利益	12,073	11,720	97.1%	2,294	1,600	69.7%	14,368	13,320	92.7%
営業利益	12,034	11,275	93.7%	-1,733	-3,052	-	10,301	8,223	79.8%
▼減損及び企業統合関連									
売上原価	-	-		609	5,577		609	5,577	
その他の営業費用等	39	444		3,418	Δ924		3,457	Δ479	
合計	39	444		4,028	4,653		4,067	5,097	

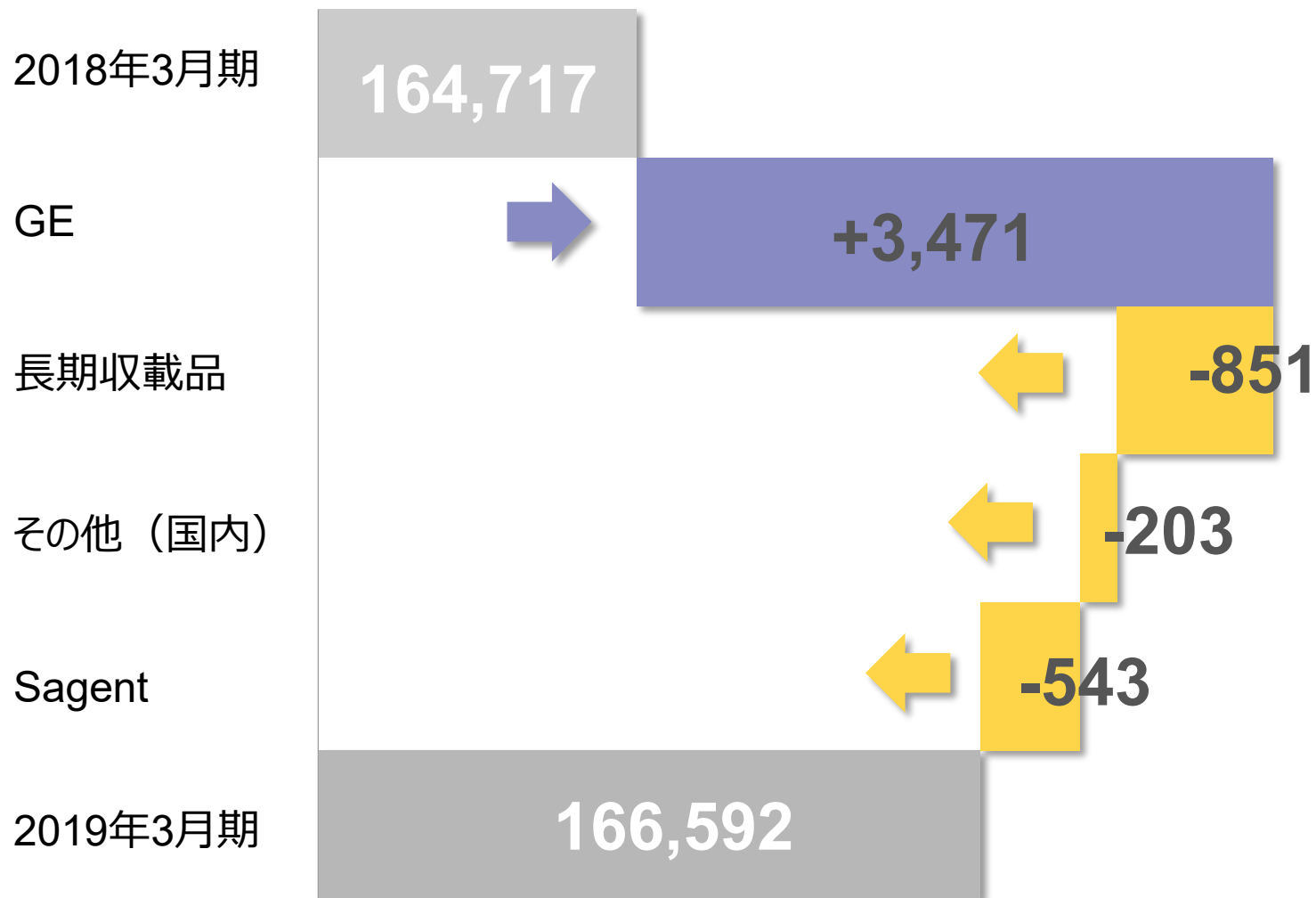
2019年3月期セグメント別業績（計画比）

決算ベース

(百万円)	日医工			Sagent			連結		
	計画	実績	進捗率	計画	実績	進捗率	計画	実績	進捗率
売上収益	134,000	131,076	97.8%	36,000	35,515	98.7%	170,000	166,592	98.0%
売上原価	105,000	101,321	96.5%	27,500	32,113	116.8%	132,500	133,434	100.7%
売上総利益	29,000	29,755	102.6%	8,500	3,402	40.0%	37,500	33,157	88.4%
売上総利益率	21.6%	22.7%	-	23.6%	9.6%	-	22.1%	19.9%	-
コア営業利益	9,000	11,720	130.2%	500	1,600	320.0%	9,500	13,320	140.2%
営業利益	9,000	11,275	125.3%	500	-3,052	-610.4%	9,500	8,223	86.6%
当期利益	6,650	9,670	145.4%	350	-2,806	-801.7%	7,000	6,864	98.1%

売上増減項目と要因分析（IFRS）

（百万円）



営業利益増減項目と要因分析（IFRS）

（百万円）

2018年3月期コア営業利益

14,368

日医工

Sagent

12,073

2,294

粗利増減による影響

-2,677

-1,087

-1,590

営業費用等増減による影響

+1,628

733

895

2019年3月期コア営業利益

13,320

11,720

1,600

2019年3月期
売上原価に計上した減損

-5,577

0

-5,577

2019年3月期
営業費用等に計上した減損等

+480

-444

924

2019年3月期営業利益

8,223

11,275

-3,052

Profit Management Planの進捗について

昨年度より取り組んでいるコスト削減策「Profit Management Plan」により、**2年累計で「75億円」**のコスト削減効果となった。

収率改善

+

+

仕掛品破棄削減

+

製品廃棄削減

-

-

原薬コスト削減

+

+

+

資材コスト削減

+

(実績)

75億円

(計画)

60億円

エーザイ株式会社との戦略提携 アップデート



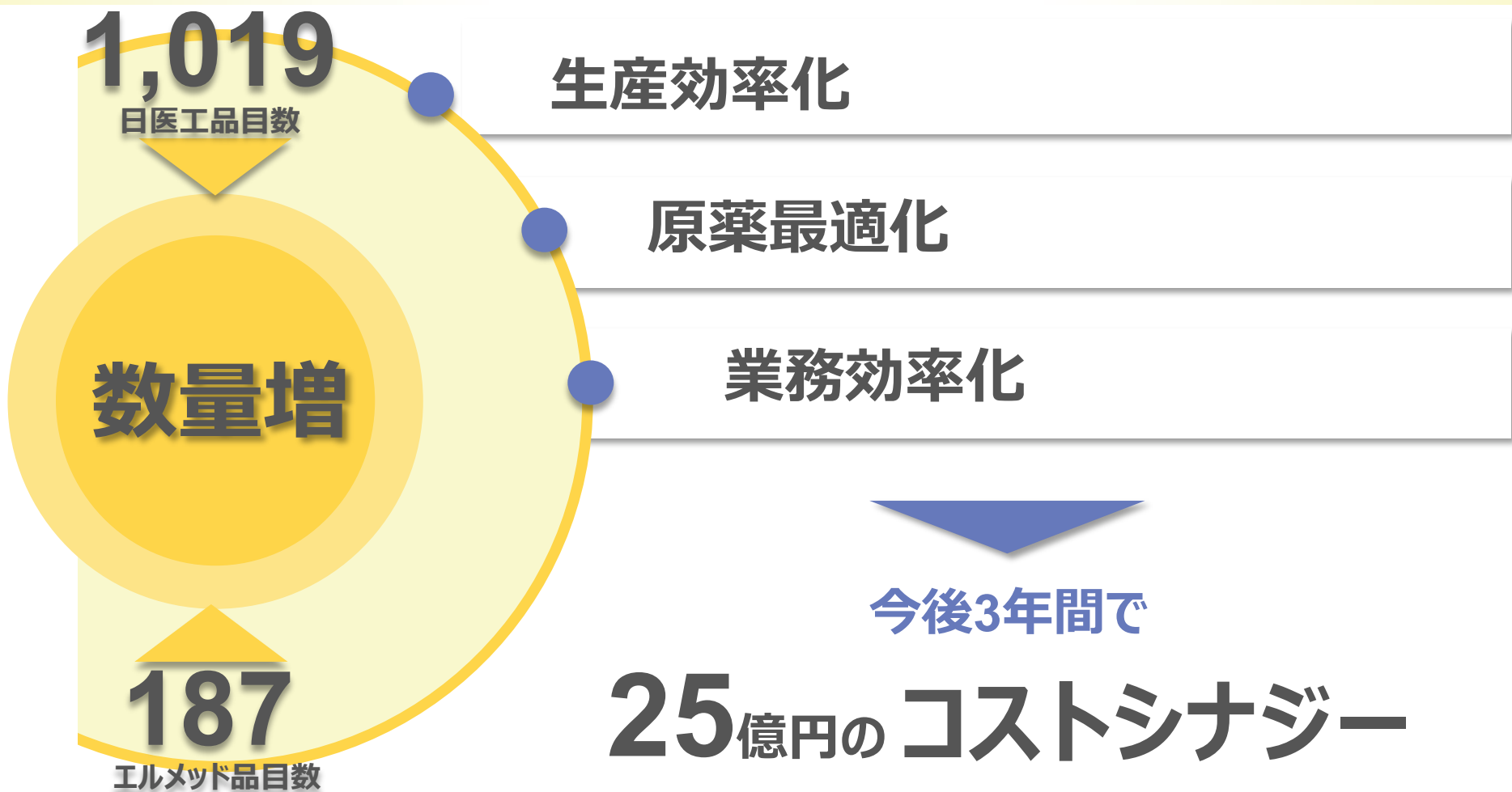


エルメット株式会社

2019年4月1日

日医工株式会社の100%連結子会社として、エルメット株式会社が発足しました。

『規模』のメリットを生かし、利益額**最大化**へ
＜重複品目の**製造所**及び**原薬**の統一＞



エーザイとのパートナーシップ本格始動

日医工との連携活動をベースに、IPS情報提供活動・共同販促がスタート



18成分

**IPS（統合パッケージ戦略）
情報提供活動**

対象6領域

- ①肝臓、②乳がん、③てんかん・脳腫瘍・脳梗塞、
④認知症、⑤リウマチ、⑥便秘など

4製品

共同販促（コプロモーション）

注力領域の製品について、GE新製品の
普及拡大を目的としたコプロモーションを実施
今後の展開も検討

**日医工とエーザイの連携活動
（基本活動）**

■ 米国市場

■ バイオシミラー

Sagent成長のための4事業

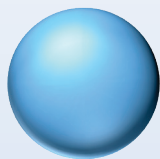
ジェネリック注射剤をベース事業とし、2017年にSterRxに出資し**コンパウンドビジネス**にも参画した。現在開発を進める**バイオシミラー**事業、さらに**オーファンドラッグ**についても開発を進め、段階的に結実させていく。



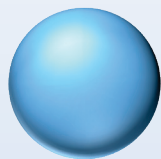
SAGENT

SAGENT

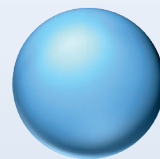
ジェネリック注射剤



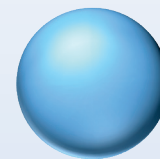
バイオシミラー



オーファンドラッグ



コンパウンド製剤



米国市場への自社供給体制（ローリー工場の取得）



所在地／米国・ノースカロライナ州・ローリー
製造能力／年間400万バイアル

Sagent・Raleigh工場（ローリー工場）

- ・ 2019年3月取得
- ・ FDA認定工場（低分子及びバイオ医薬品対応）
- ・ 開発中インフリシマブBS製造予定
- ・ 他社委託品の内製化予定

Omega（カナダ）

ジェネリック注射剤（液剤）

Raleigh（米）

バイオシミラー／ジェネリック注射剤（凍乾）

Nichi-Iko Nixs

オーファンドラッグ

SterRx（米）

コンパウンド製剤

バイオシミラーのパイプラインと開発状況

インフリキシマブBS 米国にて「インターチェンジアビリティ」でのフェーズⅢ最終段階

エタネルセプトBS 2019年3月承認済 2019年11月発売予定 **Update**

トラスツズマブBS 米国にてフェーズⅠ実施

次候補成分BS 他社からのライセンスインに向けて、候補品評価中 **New**

	前臨床	フェーズⅠ	フェーズⅢ	申請・承認
インフリキシマブ（日）	発売済（2017年9月承認）			
インフリキシマブ（米） Update	米国フェーズⅢ最終段階（2020年申請予定）			
エタネルセプト（日） Update	承認済（2019年3月承認） 2019年11月発売予定			
トラスツズマブ（日、米、欧）	米国フェーズⅠ			

米国GE市場環境とパイプラインの状況

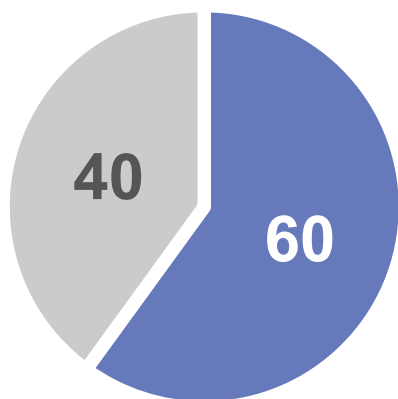
現状

市場価格は安定し始めたが、Sagentのポートフォリオ内の売上上位製品については引き続き価格プレッシャーが強い

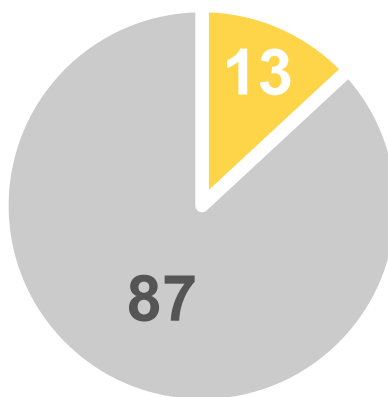
対応

Omega（Sagent子会社）での開発・製造内製化に向け、FDA認証取得予定
2021年3月期より米国市場向けに販売開始予定

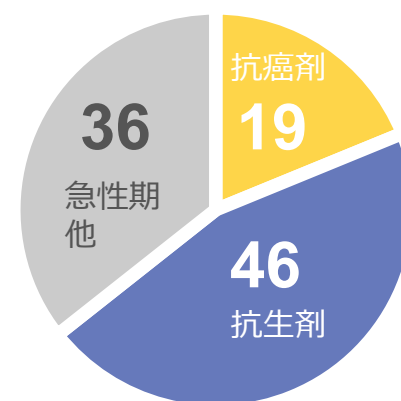
Sagent
売上上位10品目



Sagent
2019年3月期上市品売上



Sagent
領域別売上



(円グラフ単位：%)

上市実績・**予定**
品目数

2018年3月期

13

2019年3月期

12

2020年3月期

8-12

2021年3月期

8-12

2020年3月期 通期業績見込み（IFRS）

(百万円)	2019年3月期		2020年3月期					
	通期		上期予想		下期予想		通期予想	
	連結	内 Sagent	連結	内 Sagent	連結	内 Sagent	連結	内 Sagent
売上収益	166,592	35,515	98,000	17,000	103,000	19,600	201,000	36,600
売上総利益	33,157	3,402	19,600	4,000	20,900	4,700	40,500	8,700
コア営業利益	13,320	1,600	3,100	100	5,400	100	8,500	200
営業利益	8,223	-3,052	3,100	100	5,400	100	8,500	200
当期利益	6,864	-2,806	3,200	50	3,800	50	7,000	100

2020年3月期の想定為替レート：108円/\$

年間配当
(予定)
30.0円

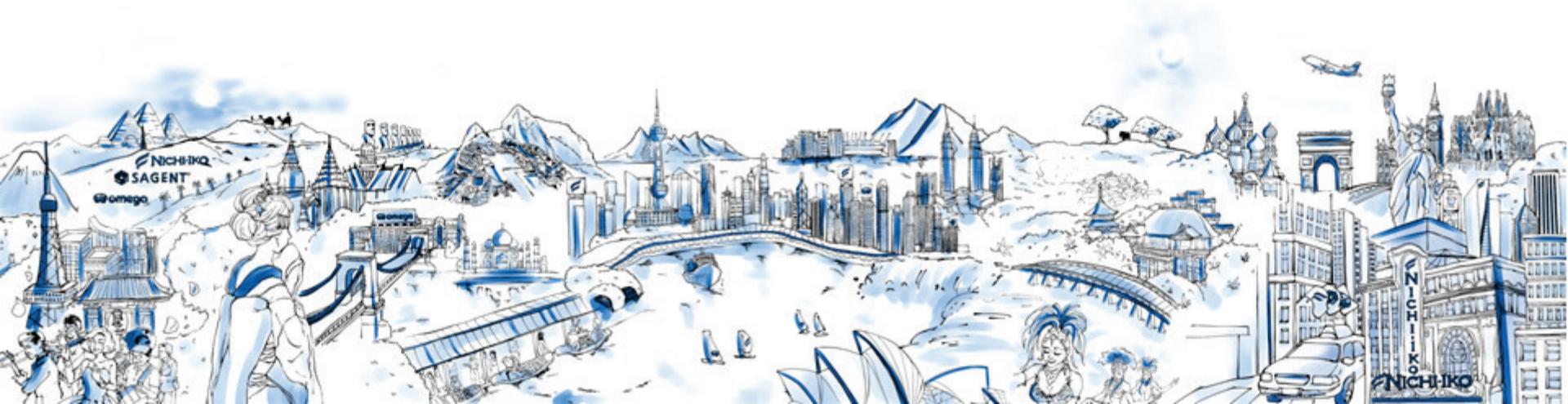
設備投資額
90億円
(19.3実績 50億円)

R&D投資
105億円
(19.3実績 108億円)

減価償却費
76億円
(19.3実績 94億円)

ミッションステートメント

我々は、我々のジェネリック医薬品が
世界の患者様とそのご家族・薬剤師様・お医者様・
卸売業者の方々・製薬企業の方々に必要とされ、
提供し続ける為に自ら存続する努力を行い、
ジェネリックメーカーとして世界で卓越する。



注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり 潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせ先

日医工株式会社 社長室

TEL. 076-442-7026

E-mail ir@nichiiiko.co.jp